

今月のこの1冊

みてる
文 岩合日出子 写真 岩合光昭

世界中を飛び回り動物写真撮っている岩合光昭氏の写真絵本です。

「10ぱんだ」「からだがかゆい」の絵本ではかわい動物たちの生態から捉えた一瞬の動きがほほえみを誘いますが、この「みてる」ではページをめくるたびに登場する13種類の動物たちにこちらが見られています。コアラ、オランウータンやジャッカルの子たちの目を見ていると思わず声をかけたくくなります。



新しく購入した図書(主なもの)

- ★ 一般書 ★
- ・「オリンピックの身代金」 奥田英朗
 - ・「武士の尾」 森村誠一
 - ・「光」 三浦しおん
 - ・「あなたを探して」 マルク・ラヴィ
 - ・「恋する」 吉川 潮
 - ・「ウェルカムトゥパーラハーバー 上・下」 西木正明
 - ・「悼む人」 天童荒太
- ★ 児童書 ★
- ・「エゾオオカミ物語」 あべ弘士
 - ・「とうさんのあしのうえで」 いもとようこ
 - ・「ドリーム・ギバー」 ロイス・ローリー
 - ・「もっともっとおおきなおなべ」 どいかや
 - ・「おばけのゆびきり」 那須正幹

みんな集まれ! 子どもの広場・おはなし会

◇子どもの広場

内容 「お手紙」をつくります
持ち物 油性マジック、はさみ
日時 2月24日(火)15:00～
場所 町民センター2階 小会議室A
申し込みは直接図書室へまたは ☎82-5221

◇おはなし会(第2土曜日、第3水曜日)

日時 2月14日(土)10:30～
2月18日(水)15:00～
場所 町民センター3階図書室
申し込みはいりません。

我が家のペット紹介
No.54

テディー(8歳)です。お腹をさすられるのが大好きです。水辺スポーツ公園でよく散歩しているの、気軽に声をかけてね。



佐藤 三郎さん宅(河原町)

ペットのふんは飼い主さんが責任を持って持ち帰しましょう!

ご自宅のペットを紹介しませんか? 募集中です。詳しくは企画政策課まで。 ☎ 84-0312

開成町俳句協会

帰る子の大きな靴やおでん鍋
下沢 操子

葉牡丹やくつろいでいる父の影
高野 宗脩

底冷えの木魚の音もこもりがち
遠藤 美津子

馬車の音や中世の冬響くなり
瀬戸 悦子

度忘れの言葉捜して年の暮
山本 喜美子

芝田 みち子 選

*文芸

俳句

ともしび短歌会

短歌

癒えし眼にはるか望む冬富士の
鮮やかなれば心ときめく
諸星 末子

人生を振り返りつつ思ひをり
自慢することひとつもなきと
湊 きみ子

木犀の花を背にして撮られるる
真顔の亡夫が眼裏に顔つ
府川 ハツエ

亡き夫の写真を見た。真面目な顔で何かを訴えているような表情が、作者にとつて心残りがあるからこそのことである。木犀の花の咲く時季になるとつらくなる。

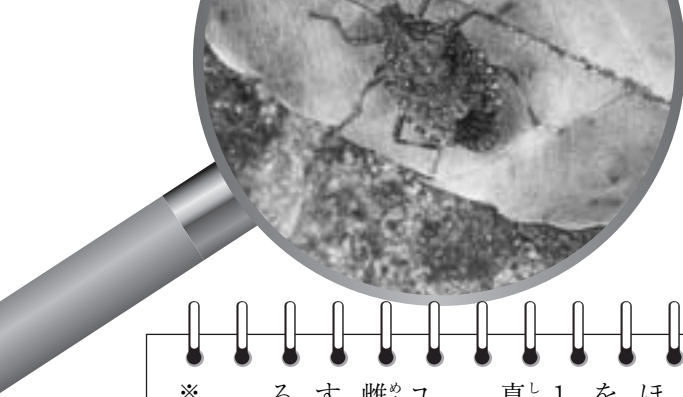
これまで生きてきたことについて作者は考えていた。今まで一生懸命に生きてきたからこそ今がある。それが自慢すべきことだと思ふ。心打たれる作品です。

眼を手術した作者であろうか。治った眼で見た冬富士の鮮やかさに気が持たかぶっている様子が、この作品から伝わってくる。人の心も見えるようになってほしい。

正月をのんびりと里で過ごそうと帰った息子の大きな靴が玄関に。その大きさに驚きと喜びの交錯する中におでんを炊く母心。

伊与田 茂 選

今月の昆虫はナンドロウ?



あしがらの彩り 46

ヒメツノカメムシ

～雌親が卵を保護～

体は緑褐色から茶褐色で小黒点が体全体にあります。しかし、腹部の下側にはありません。体長は、8〜9ミリぐらいで、雌のほうがやや大きいようです。この虫は、日本全国に分布し山地にも見られます。ヤマゲワ(開成町ではクワ)、コウゾ、ヒノキなどにいるのがよく見られます。越冬は成虫で農家の納屋などでします。初夏に活動を始めた雌は、果実のなる雌株に集まります。クワは雌雄異株ですが、年配のかたは、7〜8月に赤色から黒色に熟した甘い果実を、美味しく食べた経験があると思います。カメムシもこの果実が好きのようです。交尾を終えた雌は、食草の葉の裏に数10個の卵を産みます。この卵の塊の上にまたがって、自分の産んだ卵を保護します。卵が孵化して幼虫が生まれ、2回脱皮し自力で果実を食べるようになるまで、雌親は保護し続けます。アリやそのほかの虫が幼虫を捕食しようと近づくと、体を傾けたり、羽ばたいたりして幼虫を助けます。1センチにも満たない虫が、自分の子どもを真剣に守る姿は素晴らしいですね。

北海道大学の工藤慎一氏は「幼虫にはコマユバチの一種が寄生するが、この寄生バチには雌親の保護効果は全くない」と述べられています。親の力が及ばないことが、この世界にもあるのです。

※お子さんも読めるようにふり仮名を付けています。

写真と文 井上 義光

駐在所
だより



松田警察署

延沢駐在所 ☎83-5454
吉田島駐在所 ☎83-5457

非行防止は、家庭・学校・地域から
子どもへのかかわりが非行防止につながります

最近の少年非行に関する問題点のひとつとして、少年の飲酒や喫煙、夜遊びに対して親をはじめとして周囲の大人が見て見ぬふりをするという無関心さが指摘されています。非行や薬物などの誘惑や有害な情報などがあふれている環境の中で、子どもたちを守るためには大人が積極的にかかわっていくことがたいせつです。それぞれの立場でできることから始めてみませんか。

家庭では、会話やふれあいの機会を増やし、被害を防ぐための方法について話し合います。地域では、あいさつをたいせつにして地域活動でふれあい、語り合います。

少年の非行問題やいじめ、犯罪等の被害で困ったときは
○神奈川ヤング・ビクティム・サポートコーナー
0120-4517867 (フリーダイヤル)
または
045-641-0045へ
個人の秘密は守ります。どのようなことでもお気軽にご相談ください。

